

代理店通信 35  新潟県

今回はジオセルの販売にご協力頂いている「栄光産業株式会社」様から
のご意見やご感想を紹介します。

現場から高い評価を受けるテラセル擁壁

テラセル® 擁壁工法 / NETIS 登録番号 : KT-090023-VE

栄光産業株式会社 高橋 寛



栄光産業株式会社の皆様

当社は、1992年3月26日に新潟県三条市の地に於いて資本金1,000万円で創業、現在の資本金は5,000万円まで増資し、利益剰余金1億8,000万円を蓄積してきました。

主な営業エリアは、新潟県内はもとより、南東北、北関東、長野、富山、石川の各地に拡大し、化成品土木資材販売、鉄道関連工事、高速道路関連工事、特殊塗床工事を中心として地域に密着した営業活動を展開しております。

建設業許可は新潟県知事の特定建設業を有し、技術資格者は一級土木施工管理技士2名や一級建築施工管理技士2名、二級建

築士2名、二級建設機械施工管理技士、JR東日本工事管理者（新幹線）、その他建設業に関わる多くの資格者を抱え「困った時の栄光頼み」と、相談相手型の企業を目指しています。

今回「テラセル擁壁工法」が採用になったのは、当社地元三条市内の下田地区（越後の虎と呼ばれた長尾景虎（のちの上杉謙信）の父である長尾為景が治めていたことでも有名）での道路拡幅に伴う改良工事です。

道沿いには地元企業の種鶏場が数ヶ所あり、定期的に大型車両が通る道路で、現場は市道沿いにコンクリートブロック積擁壁を設置する工事計画でした。

道路幅員が狭かった為、大型車両の搬入には常時の車線規制・交通誘導員の配置が必要となる状況であり、なおかつ現場先にある種鶏場への大型車両通行時には、作業中断する必要性も考えられる現場でした。

施工業者様も金額面・施工面で負担が増え、現場も高低差のあるカーブの法面で施工性が悪い点もあることから、他に良い方法がないか模索されておりました。そんな折に施工業者の社長様から三条市内でも実績のある「テラセル擁壁工法」に設計変更できるのか相談にのってほしいと連絡があり、東京インキ(株)新潟営業所の丹羽さんの協力を得て、設計提案をおこない、受注することができました。施工業者様からは、下記の点で高評価をいただきました。

- 車線規制が不要になったことによる経済性の向上
- 軽量でコンパクトの為、現場搬入が容易
- 柔軟な性質の為、複雑な現場でもフレキシブルに設置できる
- 単純作業の繰り返し施工の為、工期の短縮が実現

高低差のあるカーブ法面で難しい現場でしたが、施工業者様が丁寧に施工していただき、インパクトのある非常に綺麗な仕上がりとなりました。

今後も社は「技術と誠意で奉仕する」をモットーに、東京インキさんと更なる連携・強化を図りインフラ整備で日本の国に貢献していきたいと思っております。

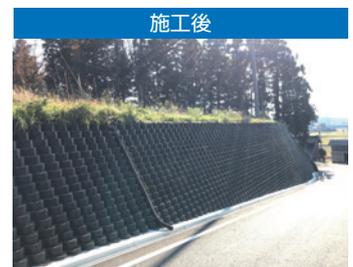
最後に、今回の施工に携わっていただいた施工業者様、関係者の方々のご尽力に感謝申し上げます。

■ 施工概要

施主：三条市役所
工事名：市道乳母懐線道路改良工事
施工会社：有限会社若林建設
施工規模：209.4㎡
TW-150M 527枚



施工中



施工後



セルロック™ — 接続強度向上 —

テラセル® グランドセル® 工法用 接続部材

特許取得済み

擁壁・基礎・のり面・路盤分野で多くの採用を頂いているテラセル・グランドセル工法の安全性、信頼性を更に追及するため、製品同士の接続部に対して、セルロックを併用し接続強度を向上することに成功しました。製品同士の溶着強度と同等以上の強度を接続部に付与させました。特に擁壁分野では、のり面が常に露出した状況下で、製品の耐候性はもちろん各接続部、溶着部のすべてが、同等の強度を保持した擁壁のり面を構築することができます。これにより、擁壁の安定性、信頼性を向上させることができます。

■ セルロック取付箇所数の違いについて

テラセル擁壁工法に使用しているTW-150Mの製品溶着強度は、2,130N/15cm以上が規定値です。今回、テラセル前面シートにセルロックを3箇所取付、背面シートにセルロックを2箇所取付となっています。前面シートは、常時暴露状態であり、雨風雪などを含め外的要因による外力が作用することを考えているため、より安全面を追及し製品溶着強度の1.5倍程度の強度を保持しています。試験結果は上記の通り、前面シートは平均強度3,410N/15cm、背面シートは平均強度2,360N/15cmとなっています。



セルロック荷姿	
梱包単位	100個入り/1ケース

強度試験結果

【試料】

テラセル前面シート+セルロック3箇所

【試験方法】JIS L 1908 準拠

材料No.	試験結果	
	最大引張強さ	N/15cm
1	3320	
2	3450	
3	3470	
4	3320	
5	3480	
平均	3410	

【試料】

テラセル背面シート+セルロック2箇所

【試験方法】JIS L 1908 準拠

材料No.	試験結果	
	最大引張強さ	N/15cm
1	2390	
2	2440	
3	2370	
4	2380	
5	2200	
平均	2360	

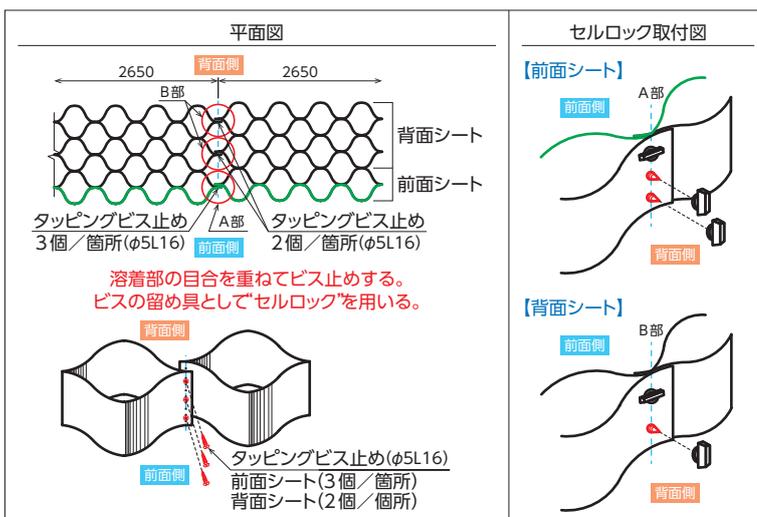
*試験機関：一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 東部事業所

セルロック取付 現場状況



セルロック接合部詳細

■ 前面シート (1セル目)=3個 ■ 背面シート (2セル目以降)=2個



東京インキ株式会社
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

http://www.tokyoink.co.jp

本社 / 〒114-0002 東京都北区王子 1-12-4 TEL.03-5902-7627
 札幌営業所 / 〒065-0020 札幌市東区北二十条東 18-2-1 TEL.011-784-7772
 仙台営業所 / 〒980-0801 仙台市青葉区木町通 2-1-18 TEL.022-274-3531
 新潟営業所 / 〒950-0087 新潟市中央区東大通 1-2-25 TEL.025-245-3141
 名古屋支店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山 1-12-14 TEL.052-331-1515
 大阪支店 / 〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町 1-28 TEL.06-6761-0077
 広島営業所 / 〒732-0827 広島市南区福荷町 5-18 TEL.082-568-4400
 福岡支店 / 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 3-13-5 TEL.092-503-8979